

校内記事

北原保雄氏(高7回卒)・広川俊男氏(高20回卒) 母校PTA研修会で講演

「国語講座」と「地産地活」

平成二十六年一月二十三日夕刻、柏崎市民プラザ波のホールにて、柏崎高校PTA研修会・文化講演会が行われた。北原氏はベストセラー『問題な日本語』の著者として知られる国語の権威、筑波大学の学長を務めるなど教育界にも貢献が厚く、昨年瑞宝重賞章の叙勲を受けている。氏は平成二十五年度から柏崎市にある新潟産業大学の学長、同大学の学長を六年務め現在は同大学の経営母体である学校法人の理事長と、同大学の副学長を兼任する久川氏による対談『地産地活を語る』と題して柏崎を語る。このお二人を講師に迎え、講演と対談が行われた。



▲対談風景

研修会の第一部は両氏による対談『地産地活を語る』と題して柏崎を語る。このお二人を講師に迎え、講演と対談が行われた。北原氏は、『問題な日本語』の著者として知られる国語の権威、筑波大学の学長を務めるなど教育界にも貢献が厚く、昨年瑞宝重賞章の叙勲を受けている。氏は平成二十五年度から柏崎市にある新潟産業大学の学長、同大学の学長を六年務め現在は同大学の経営母体である学校法人の理事長と、同大学の副学長を兼任する久川氏による対談『地産地活を語る』と題して柏崎を語る。このお二人を講師に迎え、講演と対談が行われた。

編纂委員 市内高校が休みの平日、通勤時間帯の道は詰まっている。高校生は、多く保護者の自家用車送迎で通学するため、風雪で遅延する列車も頻りに、以前より公共交通機関は通学の足として心許ない。PTA講演会での北原氏の憂いもこの点も見えて取れる。▽新潟県は通学区域を廃止し進歩したい高校を自由に選べる「全県一学区制」を、〇〇八年に導入、保護者や受験生が他地区に「出ていって受験を躊躇しなくなったこと」でいわゆる輪切りの一層進んだ。経済雑誌などが高校別の大学入学者数を書き立て、「いい大学志向」が進んだのと軌を一にする。勉強して、行けるのなら自分の力を試すためのにも挑戦したいと思うのは止むを得ないことではない。大皿でなくともよいが、公務員、銀行、教職、止まりの大学生のイメージが、それ以上に広がる程度の大きさの受け皿は欲しい。同窓諸氏も血の提供を願う。頑張っている地元企業の待遇に帰郷を期待、首都圏にある、ネット時代とどこにあっても大差ない法人や機構を招致するのはどうだろうか。地方のインフラを支えられる首都圏の生活も、地方の衰退後は成り立ちほし。

各部活動の足跡

書道 全国出場 陸上・山岳国体出場 写真・生物・弁論全国へ卓球・ハンド北越へ

- 秋地区大会 準優勝(ハンドボール部)
◆男子
○秋地区大会 4位
◆女子
○秋地区大会 優勝(陸上競技部)
◆男子
○北信越選手権大会 棒高跳 7位 伊勢直人
○秋選手権大会 棒高跳 6位 伊勢直人
○秋1年生大会 1500m 1位 田邊慎吾
やり投 5位 小山健太
100m 8位 大矢悠介
○国体県予選会 少年共通棒高跳 10位 伊勢直人
少年Aやり投 2位 林高憲
少年共通800m 6位 山田大貴
少年共通800m 8位 田邊慎吾
○秋地区大会 学校総合2位
400m 1位 山田大貴
800m 1位 田邊慎吾
山田大貴
関矢高紀
田邊慎吾
小島勇希
林高憲
伊勢直人
宮崎聖也
林高憲
4×400mR 3位 山田大貴
海津稜希
大矢悠介
田邊慎吾
○県選抜大会 学校総合3位
やり投 1位 櫻井美沙子
100mH 2位 高橋侑夏
400m 3位 佐藤香純
4×100mR 3位 荻原祥 佐藤香純
高橋侑夏 櫻井美沙子
4×400mR 3位 荻原祥 佐藤香純
櫻井美沙子 高橋侑夏
七種競技 4位 澤田くゆり

怒濤

題字 近藤 祿郎 氏

柏中柏高同窓会新聞
発行代表者 土田新五
印刷所 佛柏崎インサツ

平成二十五年同窓会総会の報告

村山哲一氏(高35回)の講演会盛況 「スポーツで街を元気に」そして子供たちの夢を育てたい

平成二十五年年度の柏中・柏高同窓会総会が、八月三日(土) 柏崎市産業文化会館で開催されました。今年度は、当番幹事長の佐藤裕幸氏(高20回)を中心に、23・29・35・41・47・53・59・65回の各期の幹事の方々から、諸準備に精力的にご協力いただきました。恒例の記念文化講演会では、阿部尚義副会長(高35回)司会のもと、講師は、株式会社ジヤパン・バスボールマーケティン代表取締役村山哲一氏(高35回)から「スポーツが地域にもたらすもの」と題してお話



講演する村山哲一氏

をいただきました。村山氏は、大学卒業後、新潟市の広告代理店に勤務し、アルビレックス新潟発足時から運営プロマネーションに携わっていましたが、柏中の二〇〇三年の甲子園選抜出場時に、出場した佐藤氏は、野球というスポーツが自分の人生を支えてくれたと語りられました。講演は、株式会社ジヤパン・バスボールマーケティン代表取締役村山哲一氏(高35回)から「スポーツが地域にもたらすもの」と題してお話

普及活動を行っていることなどを話され、野球に限らず、様々な活動を通じて、次世代の子供達に夢を与え、育てていくことが使命である。常に全力のプレーを行う事により、地域の念のもとに地域の子供たちの見本になるようにとやってきました。二〇〇八年、柏中の二〇〇三年の甲子園選抜出場時に、出場した佐藤氏は、野球というスポーツが自分の人生を支えてくれたと語りられました。講演は、株式会社ジヤパン・バスボールマーケティン代表取締役村山哲一氏(高35回)から「スポーツが地域にもたらすもの」と題してお話

事務局よりお願い

- 会員の「住所変更・訂正」「物故」の連絡は、①郵便 ②ファックス ③E・メールでお願いいたします。
■正確を期すため、④電話での連絡はできるだけ避けてください。
■特に、「物故」の連絡は、必ず①②③④でお願いいたします。
〒945-0065 柏崎市学校町4-1 県立柏崎高等学校 柏中・柏高同窓会 事務局
①郵便宛先
②ファックス 0257(35)7838
③E・メール dotoh@kzh.biglobe.ne.jp
④電話 0257(35)7839

- 柏中・柏高同窓会会長 土田新吾(高16)
平野内科医院 平野 徹(高16)
伊藤 誉士勝(高14)
今井 元紀(高13)
宮田 知津子(高25)
江口 淳(高30)
井比 俊雅(高45)
柿崎 啓子(高47)
伊藤 勝史(高49)
TEL 〇二五七 22 一〇六三

会員の皆様へのお願い

同窓会長 土田新吾

比較的穏やかだった冬も終わり、希望に満ちた春を迎えようとしております。今年の我が母校の卒業生の入試結果も間もなく明らかになります。生徒諸君の頑張りを目をみはらせるものがあり、良い結果が待たれます。同窓各位におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。さて、県内伝統校同窓会との交流から、各校の活動内容が明らかになってまいりました。我が校は、組織においても活動においても比較的充実していると実感いたしました。先達の皆様のご功績と、会員皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。ところで、平成24年7月19日号の「怒濤」にて、会費納入のご協力をお願いいたしましたところ、前年度の2,100名弱から2,300名弱と大幅に増加いたしました。ありがとうございます。しかしながら、目標といたします約2割(3,000名)の方々からの納入にはまだ及びません。繰り返しになりますが、納入いただきました会費の大部分は、所在の判明している全国の同窓生約15,000名の方々に「怒濤」を配付させていただくことに費やされております。同窓生の絆をつなぐ大切な機関紙の役目を担っている全員配布の制度は維持いたしたく、各位のさらなるご理解とご協力をお願いいたします。県内の伝統校の中には、会費納入者のみに配布せざるを得なくなっているところもありますが、やはり全員配布が理想とのことです。尚、同窓会の主たる活動は、総会の開催、年2回の「怒濤」の発刊、新卒業生の入会式の開催、母校への激励、三支部への支援などです。重複いたしますが、15,000名の2割(3,000名)の方々に納入いただければ大変ありがたいと考えております。誠に心苦しいお願いですが、再度、ご理解とご協力を賜れば幸甚に存じます。



招待恩師 小林洋先生



招待恩師 鈴木春樹先生

普及活動を行っていることなどを話され、野球に限らず、様々な活動を通じて、次世代の子供達に夢を与え、育てていくことが使命である。常に全力のプレーを行う事により、地域の念のもとに地域の子供たちの見本になるようにとやってきました。二〇〇八年、柏中の二〇〇三年の甲子園選抜出場時に、出場した佐藤氏は、野球というスポーツが自分の人生を支えてくれたと語りられました。講演は、株式会社ジヤパン・バスボールマーケティン代表取締役村山哲一氏(高35回)から「スポーツが地域にもたらすもの」と題してお話

- 柏中・柏高同窓会会長 土田新吾(高16)
平野内科医院 平野 徹(高16)
伊藤 誉士勝(高14)
今井 元紀(高13)
宮田 知津子(高25)
江口 淳(高30)
井比 俊雅(高45)
柿崎 啓子(高47)
伊藤 勝史(高49)
TEL 〇二五七 22 一〇六三

Advertisement for various local businesses including 'Shiroya' (最上屋), 'Mokuroku' (木村茶道美術館), and 'Shimizu' (石黒信行), listing their addresses and contact information.

関西柏会総会に参加して

長谷川 望 (高64回)

平成二十五年六月、事務局の方との本当に偶然の出会いからお声がけいいただき、関西柏会に出席させていただきました。柏会とは柏高を母校とする人たちの集まり(みんな同窓会費はちゃんと納めよう☆)。

総会にて、母校の現状長先生から、学校の近況についての紹介、主に理数コースでのSS日填充実や文系クラスでも英語で科授業を行うなど、資料を見ながらへえ！と思つたけれど、柏高卒求められる柏高生像がグローバルかつレベル高く

てびつくり。お勉強のみならず、人格の育成、在り方を教えてもらった三年間、人間的に成長できる学校、柏高高校、紛れもなく担任団が素晴らしいから、地元でいいことあるけど、そういう方針の下で育てられた仲間だから柏高生といくと安心できる。今回の柏会でも、参加者には自分の二、四倍も先輩で、最初はとても畏れ多かつたけれど、柏高卒という共通点が集まった人たちだから、警戒心なく心を開いて会話を楽しむことができた。

お勉強のみならず、人格の育成、在り方を教えてもらった三年間、人間的に成長できる学校、柏高高校、紛れもなく担任団が素晴らしいから、地元でいいことあるけど、そういう方針の下で育てられた仲間だから柏高生といくと安心できる。今回の柏会でも、参加者には自分の二、四倍も先輩で、最初はとても畏れ多かつたけれど、柏高卒という共通点が集まった人たちだから、警戒心なく心を開いて会話を楽しむことができた。



練習方法を考えさせることを徹底

練習方法を考えることを徹底

毛見哲也さん

柏崎第三中学校校長室で毛見哲也さん

毛見哲也さんの専門は走り幅跳び。しかし、陸上部の顧問になる前は野球やバスケットボールなどを担当していたという。

『ガツチ会』掛け軸の謂れ

村山 照家 (中42回)

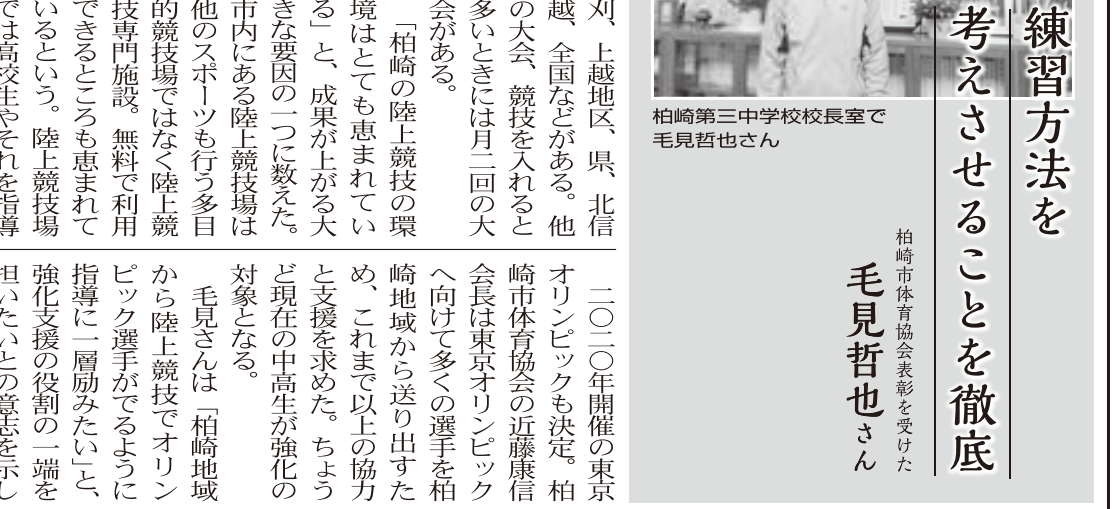
平成二十五年八月三日、柏中柏高同窓会の正面に飾られた一本の掛け軸があった。集まった同窓生達は、「アレはなんぞと訝しがたに違いない。今までの同窓会に例のないことであるからである。

わたしら柏中42回生は、大東亜戦争(太平洋戦争)の始まった昭和十六年から終戦の年の昭和二十年までの四年間同窓生で学んでいた。入学した時は、修学五年の約束であったのが、四年で卒業させられ、その四年も学業はおろか、出征軍人家族の「田植」(厭仕)果ては直江津や柏崎の軍需工場での学徒動員作

と振り仮名され、りきさんとう等とは読まず、柏中ガツチ会と読ませていがある。夫に念のいたる力作である。当時の同級生たちが鳩首会議し、学級主任であった方石恒明先生(あだ名はガツチ)、学級担任の山田康一郎先生(あだ名はソウ)と、同藤藤環治先生(あだ名はチャップリン)の名前の頭文字をなにして最後の掲額をお願いした次第であります。拙い説明でありましたがお許しをお願いいたします。

その都度この軸が掲げられ、軸を中心に同窓の意気の威容を示したものである。しかし同期生も寄る年歳に勝て、42回生のシンボルであるこの軸を自ら管理保管することに遠慮を感じているようである。

ついでには、捨てるには勿体なく、土田同窓会長にお願いし、柏中柏高同窓会が管理していただくことになりました。そして最後の掲額をお願いした次第であります。拙い説明でありましたがお許しをお願いいたします。



練習方法を考えることを徹底

練習方法を考えることを徹底

毛見哲也さん

柏崎第三中学校校長室で毛見哲也さん

毛見哲也さんの専門は走り幅跳び。しかし、陸上部の顧問になる前は野球やバスケットボールなどを担当していたという。

練習方法を考えることを徹底

練習方法を考えることを徹底

毛見哲也さん

柏崎第三中学校校長室で毛見哲也さん

毛見哲也さんの専門は走り幅跳び。しかし、陸上部の顧問になる前は野球やバスケットボールなどを担当していたという。

柏崎郷土物語(8) 岩下正雄 (高18)

越後守護に就任し、二人の関東管領がうまれました。鎌倉、越後、上条の本支血統は互いに相補う関係にあったのです。

八世初めに完成した大八宝符によって、古代大

比角を中心とし、柏崎砂丘の南側、鏡沖の北側一帯が比角庄です。加茂神社系の前高院領鶴川庄を支配していたのが北条毛利氏、六条院領佐橋庄は安田毛利氏、教員院領比角庄の支配者は不明です。幕府・国領である公領としては、柏崎市宮川の堀入保、はにゅうのほ、吉井の吉井保、羽田羽地方は、武町保、高野、赤田保、原田保、花田、野崎保(西山野崎)、神田保(西山甲町田)、小国保などがあります。この小国の住人小国二郎は鎌倉幕府の正史「吾妻鏡」の建仁二年(一一二二年)の条に、御弓始において一番とな

り、坂東一の弓取と賞されたと記されています。

柏崎・刈羽の城下町

このころ当地方の主な領主は、枇杷島の宇佐美氏、北条の北条氏(毛利氏)、安田の安田氏(毛利氏)、赤田の齋藤氏等です。上条上杉氏を補佐したのが、伊豆からきた宇佐美氏です。鶴川岸鏡ヶ沖に面して、枇杷城がありました。県立総合高校のところです。この城の城下は現在の関町を中心とし、明蔵寺、洞雲寺、極楽寺のある大久保、剣野のあたりと考えられています。城の近くには、行通寺を除いて寺院が何もないからです。



練習方法を考えることを徹底

練習方法を考えることを徹底

毛見哲也さん

柏崎第三中学校校長室で毛見哲也さん

毛見哲也さんの専門は走り幅跳び。しかし、陸上部の顧問になる前は野球やバスケットボールなどを担当していたという。

柏崎高等学校生徒育成資金の運用状況について

柏崎高等学校生徒育成資金運用委員会 委員長 林 克久

柏崎高等学校生徒育成資金は、故山田順太郎氏(高8回)が「在校生の役に立つ事に使って頂きたい」という御遺志に基づき遺贈された金融資産により設立した基金で、本校の教育水準の向上と教育理念に沿った人材育成の糧となるよう、学校側代表者と同窓会代表者からなる運用委員会を開催し運用を検討しています。

また資金の管理は、金融機関に普通預金口座を開設し、会計は事務局長が担当しています。会計監査は毎年7月同窓会監事が行い、本部総会で会計報告を行います。

平成24年度は補習授業のための普通教室へのエアコン設置貸付5,000千円、平成25年度は社会科教室へのエアコン設置補助600千円、ICT教育推進のための電子黒板の購入2,274千円、タブレット端末の購入(予定)1,414千円に活用させていただいております。今後とも、貴重な資金を生徒の育成に効果的に活用させていただく所存です。

高14回(古希の会) (西川正純代表)が平成二十五年六月十四日に開催された。

一年前、卒業50周年記念同窓会を全員で呼び掛け、100名近い参加者が集結していただいたことは記憶に新しい。今回は、県内在住の同期生に限って呼びかけたところ、それでも37名もの多くの方が集まってくれました。

まず、40歳から10歳未満の世代を受けつづけることに行き、長寿を祝う儀式である算筆祭を柏崎神社で行った。

同級生である柏崎神社の北村市志郎宮司から算筆祭の御祝言を拝聴し、和政権以来の土地私有が廃止され、土地人民は公のものとなりましたが、この制度も一世もたつたにすぎず、貴族や寺院の土地私有が始まりました。荘園制です。しかしすべての土地が私領となつたわけではなく、公領として、柏崎市宮川の堀入保、はにゅうのほ、吉井の吉井保、羽田羽地方は、武町保、高野、赤田保、原田保、花田、野崎保(西山野崎)、神田保(西山甲町田)、小国保などがあります。この小国の住人小国二郎は鎌倉幕府の正史「吾妻鏡」の建仁二年(一一二二年)の条に、御弓始において一番とな

賀のお祝いをしてもらった。赦かに祝詞をとなえてもらう中で、参加者一人一人の名前を読み上げてもう一つ、古希を迎えた喜びとともに身の引き締まる思いがした。

記念のお守りを拝し、これからも清らかな気持ちで過す決意を胸に刻んだ。

この日は、ちょうど晴天に恵まれたえんま市の真つ場で、柏崎お餅くい、懇親会(鳥の)割烹お祝い、まで懐かしい割烹の風情を味わいながら散策する方もいた。大懇親会となれば、高生時代に戻つて無礼講



高桑内科医院 高桑正道 (高18) 柏崎市比角一丁目三 TEL(21) 二五五	本間内科医院 本間保 (高21) 柏崎市北半田一丁目一四八 TEL(21) 三六六	高島内科胃腸科 理事 高島憲一郎 (高13) 柏崎市扇町二丁目一十三 電話(24) 〇〇一	東京柏会副会長 今井健子 (高13) 163 東京都中央区日本橋区日本橋三丁目五番一〇四号 TEL〇三三六九 FAX〇三三九九五五三	矯正歯科 小児歯科 かみあざわ 歯科 かみあざわ 研究所 北澤智昭 (高23) 柏崎市幸町一丁目 TEL(24) 六二二	小形商工株式会社 代表取締役社長 小形明彦 (高16) 新潟市東区浜谷町二丁目三番六七号 TEL〇二五(二七四) 三三五	株式会社 阿部建設 取締役社長 阿部尚義 (高16) 代表取締役 阿部尚義 (高16) TEL〇二五七三(四一七) 六八四 FAX〇二五七三(四一七) 六八四	株会田写真館 スタツフ一同 柏崎市扇町一丁目一八 TEL二二二一六二四八	株式会社 植木組 取締役社長 植木康之 (高15) 取締役 植木義明 (高23) 新潟県柏崎市新橋二番八号	株式会社 水地学 (高41) 柏崎市柳町二丁目一四 TEL〇二五七二(一四五) 二九二 FAX〇二五七二(一四五) 二九二	日本メッキ工業株式会社 取締役社長 関矢浩章 (高23) 柏崎市田塚三丁目二七三 TEL二二二一七三三	原酒造 原吉隆 (高28) 柏崎市新橋五丁目一十二	新潟産業大学 学長 北原保雄 (高7) 副学長 広川俊男 (高20) 事務局長 金子和裕 (高26) 〒951-8593 柏崎市新井川4730	新沢歯科医院 新沢秀樹 (高22) 柏崎市徳波町二番二号	柏崎日報社 代表取締役社長 山田明彦 (高18)	郷土のたより 越後タイムス 編集発行人 栗野毅実 (高22) TEL 〇六三九六 FAX 〇六三九五	佐藤塗料株式会社 代表取締役社長 佐藤裕幸 (高20) 代表取締役社長 佐藤信義 (中39) 柏崎市駅前二丁目一番四三三	高野毅 (高30) 代表取締役 高野毅 (高30) 事務所 長岡市幸町一丁目三番一〇号 TEL 〇二五八(一三五) 四四四 FAX 〇二五八(一三五) 四四四	ライプ商事 新品車販売・整備 代表取締役 品田優 (高16) 柏崎市小金町十一番六七号
--	--	--	--	--	---	---	---	--	--	--	------------------------------	---	------------------------------------	-----------------------------	---	---	---	---

毛見哲也さんの専門は走り幅跳び。しかし、陸上部の顧問になる前は野球やバスケットボールなどを担当していたという。